

＊ 地域おこし協力隊 ＊

令和 7 年 9 月 活動報告書

地域コミュニティマネージャー 川上 凜

【自己紹介】

隊員歴: 2年目

出身地: 長崎県長崎市

活動目的: 商店街の活性化・関係人口創出のためのシステム設計



今月の活動①

今年度のアントレプレナーがスタート



9/3,4 平戸高校と猶興館高校でのアントレプレナー講義がスタートしました。昨年はPRムービーの撮影と商品開発という形で事業案が実現に移されました。今年度も普段から行われている総合授業で学んだ知識からさらに踏み込み、活発に意見が飛び交っています。全グループの事業案を実行に移すことはどうしても難しい状況ですが、可能な限り実現に近づけるよう全力で伴走します！

今月の活動②

地域おこし協力隊 壱岐市研修

9/18,19 壱岐市にて行われた長崎県内の地域おこし協力隊研修会へ参加してきました。2日間で壱岐市の様々な地域や拠点を視察し、地域で活躍するプレイヤーの皆さんや協力隊OBの方からお話を伺うほか、セミナーやワークショップを通して、任期中・任期後のより明確なビジョンを立てることができました。



今月の活動③

大正大学フィールドワーク生が平戸市へ訪問

9/30 大正大学地域創生学部の学生3人が約2週間のフィールドワークで平戸市にやってきました！

昨年度に続いて2回目となる平戸市でのフィールドワーク受け入れ。一人ひとり研究内容は違いますが、可能な限り各学生にとって学びになる期間となるようサポートしていきます！



来月の活動予定

9月からはついに協力隊としての任期が2年目に突入しました。、1年目はとにかく地域の様々な方との関係を構築し、協力隊の動について知っていただいて2年目以降の土台作りを行いました。ついにそこから発展して少しずつ「実績」を積みあげていくフェーズに入りました。

10月は大正大フィールドワーク生伴走とアントレプレナー従事が主な業務となりそうですが、どちらも一度経験をしたということで昨年度よりも無駄なく取り組むことができそうです！